

令和6年10月11日
青森市都市整備部公園河川課長

樹木治療のボランティア活動の実施（情報提供）

このたび合浦公園において、青森春まつりをはじめ来園者の皆さんに、将来にわたって、桜を楽しんでいただくことや、維持管理の担い手の資質や知識の向上のため、青森市造園協同組合が樹木治療のボランティア活動を実施しますので、情報提供します。なお、詳細は青森市造園協同組合（電話 017-781-4705）までお問い合わせくださるようお願いいたします。

日時

令和6年10月19日（土）午前8時30分～午後3時30分 ※小雨決行

場所

合浦公園（三誉の松付近）

実施団体

青森市造園協同組合

講師

アイオイ樹木医事務所

代表 おおさか あつし
逢坂 淳 氏（樹木医）

連絡先 090-4555-5103



内容等

- (1) 桜の根の治療（2本予定）
- (2) 土壌改良（エアースコップによる）

※別紙「作業詳細」参照

参加人数

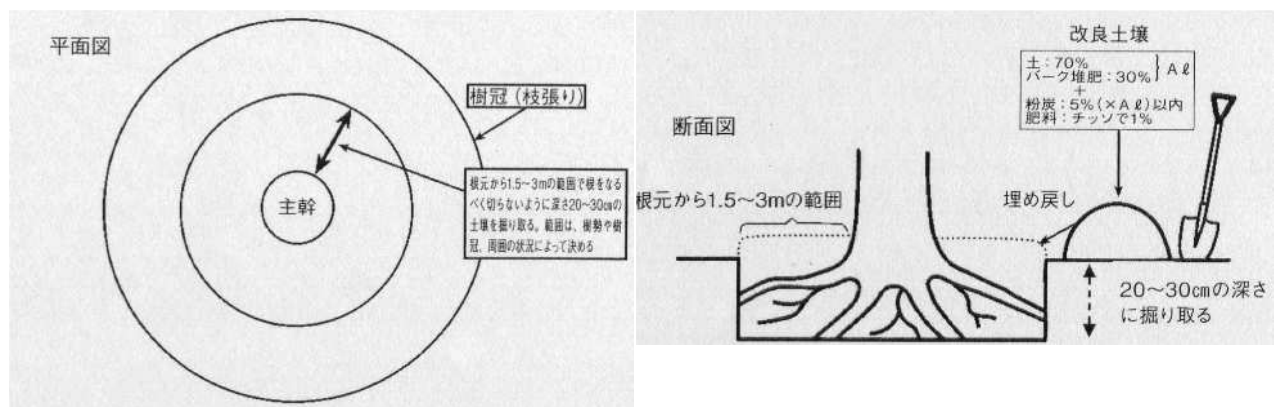
12名程度



作業詳細

サクラを元気にするためには、水分や栄養を吸収する根を元気にする必要があります。今回は以下の作業を行い、硬くなった土を除去し、根の水分や栄養の吸収を促します。

- ①エアースコップ（高圧の空気）にて根まわりの硬くなった土を掘削する。（深さ 20～30 cm）
- ②柔らかくなった土を掘削していない部分の外側にドーナツ状に盛上げる。
（根が露出しているのなるべく根を傷つけないように）
- ③傷ついた根や病気になった根を樹木医が処置する。
- ④バーク堆肥 12 袋と木炭を外側に盛上げた土に入れ攪拌する。
- ⑤攪拌した土で埋め戻す。
- ⑥バーク堆肥 8 袋を埋め戻した土の上に敷き均す。



出典：桜の根の治療（樹木医 逢坂 淳）



土壌改良の実施状況